

【耳鼻科疾患】

項目	詳細	判定
中耳、内耳疾患	<p>治癒しているものは可とするが、その旨を担当麻酔科医に申し送る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 主な中耳疾患               <ul style="list-style-type: none"> <li>・鼓膜穿孔</li> <li>・耳小骨連鎖離断</li> <li>・鼓室硬化症</li> <li>・中耳畸形</li> <li>・耳硬化症</li> <li>・中耳腫瘍</li> <li>・耳管狭窄症</li> <li>・急性中耳炎</li> <li>・慢性中耳炎</li> <li>・滲出性中耳炎</li> <li>・航空性中耳炎</li> <li>・真菌性中耳炎</li> <li>・耳管開放症</li> </ul> </li> <li>■ 主な内耳疾患               <ul style="list-style-type: none"> <li>・メニエール病</li> <li>・音響外傷</li> <li>・騒音性難聴</li> <li>・老人性難聴</li> <li>・外リンパ漏</li> <li>・内耳炎</li> <li>・耳毒性薬物による難聴</li> <li>・内耳梅毒 など</li> </ul> </li> </ul>	A A

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・突発性難聴</li> <li>(低音障害型突発性難聴、急性低音障害型感音難聴、ステロイド依存性感音難聴)</li> <li>・急性低音障害型感音難聴</li> </ul>	A	A
顎関節症	顎関節症で開口制限が強度のものは不可、程度については医師判断	B	B
その他	急性鼻炎、急性副鼻腔炎は治癒していれば可	A	A
先天性難聴	難聴の原因が遺伝性の場合には不可だが、否定されている場合は要検討	B	B

【皮膚科疾患】

項目		詳細	判定
			BMT/PBSCT
尋常性乾癬	自己免疫疾患について示唆されている疾患がある場合は不可 以下、不可(既往歴含む) ・尋常性乾癬 ・乾癬性紅皮症 ・膿疱性乾癬 ・関節症性乾癬 ・滴状乾癬 ・水疱性類天疱瘡 ・疱疹状皮膚炎 ・線状 IgA 水疱性皮膚症 ・妊娠性疱疹 ・後天性表皮水疱症	D	D
天疱瘡	以下、不可(既往歴含む) ・尋常性天疱瘡 ・落葉状天疱瘡	D	D
尋常性白斑	不可	D	D
その他	採取部位に皮膚疾患のある場合は治癒するまで不可	C	C
	化膿性皮膚疾患や急性炎症性皮膚疾患のある場合は、治癒するまで不可	C	C
	皮膚の創傷、熱傷などがある場合は、治癒するまで不可	C	C

【眼科疾患】

		判定
項目	詳細	BMT/PBSCT
緑内障	<p>緑内障と診断された場合は不可</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・慢性原発閉塞隅角緑内障</li> <li>・急性原発閉塞隅角緑内障</li> <li>・原発開放隅角緑内障(単性緑内障)</li> <li>・外傷性緑内障</li> </ul>	D D
白内障	<p>先天性白内障は不可</p> <p>後発白内障、外傷性白内障は、治療が終了していれば可</p> <p>ただし、糖尿病性白内障は原疾患を考慮した上で要検討</p>	D A B A D
角膜疾患	<p>糜爛性表層角膜炎、匍行性角膜潰瘍、翼状片は治癒していれば可</p> <p>進行性の円錐角膜は、不可</p>	A A B A
眼底疾患	<p>以下、不可(既往を含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・色素失調症(Bloch-Suizberger 症候群)</li> <li>・朝顔症候群</li> <li>・第一次硝子体過形成遺残(PHPV)</li> <li>・網膜色素変性</li> <li>・Stargardt 病</li> <li>・若年網膜分離症</li> <li>・家族性滲出性硝子体網膜症</li> <li>・Norrie 病</li> <li>・Stickler 症候群</li> </ul> <p>網膜剥離は、外傷性であれば可、それ以外であれば原疾患を考慮した上で検討</p> <p>網膜動脈閉塞症、糖尿病性網膜症、増殖型糖尿病性網膜症は不可</p>	D B D B D

飛蚊症(ひぶ んしょう)	治癒していれば可	B	B
外眼筋麻痺 先天眼振 (眼球振盪)	不可	D	D
色覚異常	不可 ※伴性劣性遺伝疾患	D	D
先天性夜盲	不可 ※常染色体劣性遺伝	D	D
その他	診断名がない場合であっても、眼圧異常を指摘されている場合は、然るべき医療機関で受診し異常がなければ可	B	B
	先天性あるいは後天性の高度視覚低下がある場合は要検討	B	B

【歯科疾患】

項目	詳細	判定
その他	<p>出血を伴わない歯列矯正、充填等の歯科治療の場合は可 歯科治療に伴う薬物使用にも注意して判断する</p> <p>主な歯科疾患</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口内炎</li> <li>・口腔粘膜疾患</li> <li>・歯肉炎</li> <li>・外傷</li> <li>・顎関節症</li> <li>・歯軋り</li> <li>・知覚過敏</li> <li>・智歯周囲炎(おやしらず)</li> <li>・歯牙欠損(ブリッジや入れ歯の適応症)</li> </ul> <p>但し、気管内挿管時、矯正器具をはずす必要性の有無を確認すること。</p>	<p>B</p> <p>B</p>
	<p>拔牙や歯石除去など出血を伴う歯科治療は、3日経過していれば可 但し、薬物使用中は不可</p>	<p>B</p> <p>B</p>

【臓器移植・提供】

項目	詳細	判定 BMT/PBSCT
その他	<p>適去に同種臓器移植及び同種組織移植を受けた場合は不可 また異種移植を受けた場合も不可(例:ブタ皮膚)</p> <p>細胞治療、遺伝子治療や習慣性流産のためのリンパ球輸注療法等を受けた場合は不可</p> <p>角膜移植については、プリオン病伝播(CJD等)の報告があるので不可</p> <p>腎臓提供や肝臓(一部)提供した場合は不可</p>	<p>D D</p> <p>D D</p> <p>D D</p> <p>D D</p>

【その他】

項目	詳細	判定	
		BMT/PBSCT	
その他	6カ月以内に、開胸・開腹・開頭を要するような大手術を受けた人及び開放骨折をした場合は不可	C	C
	頭部外傷は、後遺症がなく、抗けいれん薬等を服用していないければ可	A	A
	単純骨折、鼠径ヘルニア、痔核、虫垂炎又は扁桃切除の手術、内視鏡下の手術(胆嚢摘出等の定型的腹腔鏡手術を含む)等を受けた場合は、経過が順調で手術による合併症もなく治癒していれば可。ただし、早期の癌を内視鏡下に切除する場合もあるので、原疾患に注意する。	B	B
	人工関節や髓内釘等の人工物をいれている人は、術後6か月以上経過し、局所症状がなければ可。また、人工物除去、抜釘術後は経過が順調で合併症もなく治癒していれば可。	A	A
	ペット等の動物に噛まれた場合は、傷が治癒してから3ヶ月間を経過すれば可	A	A
	但し、術前健診後噛まれた場合は、患者主治医判断	B	B
	不明熱の既往がある場合は不可 (診断名がついていない)	D	D
	原疾患と治療経過を確認した上で判断とする	B	B
	豊胸手術歴があるものは要検討	B	B
	豊胸手術	B	B









肺感染症	呼吸器疾患	P7
肺感染症	呼吸器疾患	P7
反復性高所性脱血血腫	神経・筋、遺伝性疾患	P22
ハンチントン病	神経・筋、遺伝性疾患	P23
腫瘍	感染症、性病、寄生虫疾患	P28
パペシラ症	感染症、性病、寄生虫疾患	P30
針刺し事故	感染症、性病、寄生虫疾患	P33
鑑別診断	感染症、性病、寄生虫疾患	P33
白斑	リウマチ性疾患、アレルギー性疾患	P35
橋本病(慢性甲状腺炎)	リウマチ性疾患、アレルギー性疾患	P35、P46
パネツク病	精神科疾患	P43
白内障	眼科疾患	P48
黄斑病	眼科疾患	P90
ポルター一骨閉存症	循環器疾患	P8
非常型抗酸菌症(MAC)	呼吸器疾患	P7
腹腫	肝、胆、膵疾患	P13
肥大型心筋症	循環器疾患	P11
非リウマチ性滑膜炎関節不全症	循環器疾患	P9
ヒラス	感染症、性病、寄生虫疾患	P32
肥満	代謝・栄養疾患	P15
非骨癌性腫瘍	婦人科疾患	P42
ピル服用	婦人科疾患	P42
比由来製剤	感染症、性病、寄生虫疾患	P26
比胎盤エキス(アプセクタ)	感染症、性病、寄生虫疾患	P27
非常型精神病(分裂感清濁)	精神科疾患	P43
飛蚊症	眼科疾患	P49
産膿性表層角膜炎	眼科疾患	P48
不整脈	循環器疾患	P11
不整脈原因性右室心筋症	循環器疾患	P11
副腎白質ジストロフィー	神経・筋、遺伝性疾患	P24
分腫すべり症	整形外科疾患	P38、P40
不明熱	その他	P52
閉塞性動脈硬化症	循環器疾患	P11
ペーチェット病	リウマチ性疾患、アレルギー性疾患	P36
変性すべり症	整形外科疾患	P38、P40
変形股関節症	整形外科疾患	P41
変形股関節症	整形外科疾患	P40
ポインツェルカース症候群	消化器疾患	P12
本態性血小版血症	血液・造血器疾患	P18
ボルネオ病	神経・筋、遺伝性疾患	P24
癒後皮膚病	皮膚科疾患	P47
豊胸手術	その他	P52

【注行】

慢性肝炎	肝、胆、膵疾患	P13
慢性腎炎	腎、泌尿器疾患、本態性腎臓異常	P20
慢性骨髄性白血病	血液・造血器疾患	P18
慢性リンパ性白血病	血液・造血器疾患	P18

附節管症候群	整形外科疾患	P41
中耳畸形	耳鼻科疾患	P45
中耳腫瘍	耳鼻科疾患	P45
知覚過敏	歯科疾患	P50
痛風	代謝・栄養疾患	P15
低性事	神経・筋、遺伝性疾患	P15
低γグロブリン血症	感染症、性病、寄生虫疾患	P24
伝染性単核球症	感染症、性病、寄生虫疾患	P28
アングラ	リウマチ性疾患、アレルギー性疾患	P35
天候病	精神科疾患	P43
過労死	精神科疾患	P44
てんかん	精神科疾患	P44
てんかんの精神病	精神科疾患	P44
てんかんの性不倫症	精神科疾患	P44
低重層型突発性聴覚	耳鼻科疾患	P46
酒後乾癆	皮膚科疾患	P47
酒不中毒感症(SSS)	循環器疾患	P9、P10
動脈管閉存症(PDA)	循環器疾患	P8
糖原病	代謝・栄養疾患	P15
特発性骨髄腫症	血液・造血器疾患	P18
特発性血小版減少性紫斑病	血液・造血器疾患	P19
特発性アロペシア	リウマチ性疾患、アレルギー性疾患	P35
特発性大腿骨頭壊死症	整形外科疾患	P40
特発性アロペシア	精神科疾患	P40
統合失調症	精神科疾患	P43
突発性聴覚	耳鼻科疾患	P46
播散性神経根炎	眼科疾患	P48
播散性神経根炎	代謝・栄養疾患	P48
回轉腸捻転及び回轉腸捻転	腸器疾患、嚥食	P31
頭痛外傷	その他	P52
動物由来製剤	感染症、性病、寄生虫疾患	P26

【注行】

内耳炎	耳鼻科疾患	P45
内耳腫瘍	耳鼻科疾患	P45
尿酸値	腎、泌尿器疾患、本態性腎臓異常	P20
尿酸薬素	腎、泌尿器疾患、本態性腎臓異常	P20
尿酸	代謝・栄養疾患	P15
妊婦	婦人科疾患	P42
妊婦性低糖	皮膚科疾患	P47
本アロペシア候群	腎、泌尿器疾患、本態性腎臓異常	P20
視下毒性腫瘍	内分泌疾患	P16
脱血	神経・筋、遺伝性疾患	P22
脱血	神経・筋、遺伝性疾患	P22
脱血	神経・筋、遺伝性疾患	P22
脱血	皮膚科疾患	P47

【注行】

マクロガンガン血症 ..... 血液、造血器疾患 ..... P18  
 瘧疾 ..... 感染症、性病、寄生虫疾患 ..... P30  
 膿性関節炎 ..... 感染症、性病、寄生虫疾患 ..... P20  
 膿性腎炎 ..... 腎、泌尿器疾患、水腫解質異常 ..... P20  
 マブリア ..... 感染症、性病、寄生虫疾患 ..... P29  
 膿性関節炎 ..... 感染症、性病、寄生虫疾患 ..... P29  
 末梢神経損傷(尺骨、橈骨、正中神経) ..... リウマチ性疾患、アレルギ一性疾患 ..... P35  
 膿性中耳炎 ..... 整形外科疾患 ..... P41  
 膿性中耳炎 ..... 耳鼻科疾患 ..... P43  
 膿性原腸胃腸管角嚢内腫 ..... 眼科疾患 ..... P48  
 外傷性膝蓋炎 ..... 神経、筋、遺伝性疾患 ..... P24  
 メニエール病 ..... 血液、造血器疾患 ..... P18  
 毛細胞管状性運動失調症 ..... 耳鼻科疾患 ..... P45  
 糸型性膿毒 ..... 神経、筋、遺伝性疾患 ..... P24  
 網膜色素変性 ..... 眼科疾患 ..... P48  
 網膜動脈瘤 ..... 眼科疾患 ..... P48  
 網膜剝離 ..... 眼科疾患 ..... P48

【や・ゆ・よ・ら行】  
 薬利性肝臓毒 ..... 肝、胆、膀胱疾患 ..... P14  
 薬物中毒等 ..... 中毒、薬毒薬因による疾患 ..... P37  
 薬物、毒物、劇薬中毒 ..... 中毒、薬毒薬因による疾患 ..... P37  
 輸血症 ..... 感染症、性病、寄生虫疾患 ..... P26  
 子宮狭窄 ..... 感染症、性病、寄生虫疾患 ..... P31  
 膿性骨髄炎 ..... 整形外科疾患 ..... P39・P40  
 膿性骨髄炎 ..... 整形外科疾患 ..... P39・P40  
 羊水薬性症 ..... 婦人科疾患 ..... P42  
 粟状丘 ..... 眼科疾患 ..... P48  
 瘧疾 ..... 皮膚科疾患 ..... P47  
 卵巣膿腫 ..... 婦人科疾患 ..... P42  
 卵巣膿腫 ..... 婦人科疾患 ..... P42  
 卵巣膿腫 ..... 婦人科疾患 ..... P42  
 リウマチ等 ..... 感染症、性病、寄生虫疾患 ..... P30  
 リウマチ病 ..... リウマチ性疾患、アレルギ一性疾患 ..... P30  
 リンパ球輸注療法 ..... 臓器移植 ..... P51  
 レゾラン/シクロピリ ..... 神経、筋、遺伝性疾患 ..... P23  
 レーザー脱毛 ..... 感染症、性病、寄生虫疾患 ..... P33  
 レーザー治療 ..... その他 ..... P22  
 連合糸膿症 ..... 循環器疾患 ..... P9  
 老人性膿腫 ..... 耳鼻科疾患 ..... P45

【英語】  
 ADA 欠損症 ..... 神経、筋、遺伝性疾患 ..... P24  
 Bernard-Soulier 症候群 ..... 神経、筋、遺伝性疾患 ..... P24  
 CJD ..... 感染症、性病、寄生虫疾患 ..... P27  
 Entrapment neuropathy (肘部窩症候群、手根管症候群) ..... 整形外科疾患 ..... P41  
 Fausconi 貧血 ..... 整形外科疾患 ..... P24  
 Gaucher 病 ..... 神経、筋、遺伝性疾患 ..... P24  
 G6PD 欠損 ..... 神経、筋、遺伝性疾患 ..... P24  
 GGT ..... 肝、胆、膀胱疾患 ..... P14・P15  
 GPI ..... 肝、胆、膀胱疾患 ..... P14・P15  
 G-CSF ..... リウマチ性疾患、アレルギ一性疾患 ..... P36  
 HIV ..... 感染症、性病、寄生虫疾患 ..... P28  
 HDAC ..... 代謝、栄養疾患 ..... P15  
 HCTV-1 ..... 代類、栄養疾患 ..... P15  
 Hunter 病 ..... 神経、筋、遺伝性疾患 ..... P24  
 Hunter 病 ..... 神経、筋、遺伝性疾患 ..... P24  
 IgA 欠損症 ..... 神経、筋、遺伝性疾患 ..... P25  
 IgA 腎症(少少蛋白尿) ..... 腎、泌尿器疾患、水腫解質異常 ..... P20  
 Iridocyclitis ..... 神経、筋、遺伝性疾患 ..... P22  
 LDH ..... 眼科疾患 ..... P48  
 LDH ..... 肝、胆、膀胱疾患 ..... P14  
 PNP 本損症 ..... 神経、筋、遺伝性疾患 ..... P24  
 Reiter 症候群 ..... リウマチ性疾患、アレルギ一性疾患 ..... P36  
 γ-GTP ..... 肝、胆、膀胱疾患 ..... P14・P15  
 Stargardt 病 ..... 眼科疾患 ..... P48  
 Stenohemiparesis ..... 眼科疾患 ..... P48  
 T-Bell ..... 肝、胆、膀胱疾患 ..... P14・P15  
 Tay-Sachs 病 ..... 神経、筋、遺伝性疾患 ..... P24  
 TP ..... 肝、胆、膀胱疾患 ..... P14  
 VVR ..... 感染症、性病、寄生虫疾患 ..... P27  
 vCID ..... 臓器移植 ..... P5  
 Weber-Christian 病 ..... リウマチ性疾患、アレルギ一性疾患 ..... P36  
 Wiskott-Aldrich 症候群(WAS) ..... 神経、筋、遺伝性疾患 ..... P24













## SARS疑い例及び可能性例の届出のための症例定義

### ○SARS 疑い例

平成14年11月1日以降に以下の全ての症状を示して受診した患者で

- ・ 38度以上の急な発熱
- ・ 咳、呼吸困難等の呼吸器症状

かつ、次のいずれか1つ以上の条件を満たす者

- ・ **発症前、10日以内に、重症急性呼吸器症候群 (SARS) の「疑い例」・「可能性例」を看護若しくは介護していた者、同居していた者又は気道分泌物若しくは体液に直接触れた者**
- ・ **発症前、10日以内に、重症急性呼吸器症候群 (SARS) の発生が報告されている地域(\*)へ旅行した者**
- ・ **発症前、10日以内に、重症急性呼吸器症候群 (SARS) の発生が報告されている地域(\*)に居住していた者**

### ○SARS 可能性例

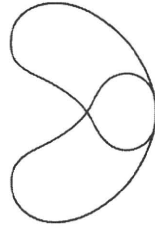
SARS 疑い例のうち、次のいずれかの条件を満たす者

- ・ 胸部レントゲン写真で肺炎、または呼吸窮迫症候群の所見を示す者
- ・ 病理解剖所見が呼吸窮迫症候群の病理学的所見として矛盾せず、はっきりとした原因がないもの
- ・ SARS コロナウイルス検査の1つ又はそれ以上で陽性となった者

### ○除外基準

他の診断によって症状が説明できる場合は除外する

2003.5.8 改正



日本骨髄バンク

2010年10月 1日 初版発行  
発行者：ドナー安全委員会  
PBSTCTに関する委員会  
発行所：財団法人 骨髄移植推進財団  
〒101-0054  
東京都千代田区神田錦町3丁目19番地  
廣瀬第2ビル 7階  
TEL 03-3259-9000  
FAX 03-3259-9001